



# 広報みまた

## 待望のモシモシ電話 自動化なる

三月二十七日に皆んなが待ち望んでいた電話が自動化されました。現在まで(一九四〇)の電話が自動になり、今後ますます本町の経済発展のために期待される。

(写真説明—自動化への切替えに励む電話局係員)

一般会計

はいつてくるお金

項目別歳入内訳 (単位:千円)

項目	当年度A	前年度B	比較(A-B)	構成比
町税	156,315	126,622	29,693	14.1
地方譲与税	19,000	10,000	9,000	1.7
自動車取得税	26,000	12,000	14,000	2.3
特別交付金	501,500	430,000	71,500	45.1
交通安全対策	746	400	346	0.1
分担金負担金	18,718	13,860	4,858	1.7
使用料及び手数料	25,752	23,454	2,298	2.3
国庫支出金	147,471	163,990	△16,519	13.3
県支出金	115,692	114,028	1,664	10.4
財産収入	3,803	15,072	△11,269	0.3
寄附金	201	7,501	△7,300	—
繰入金	2	2,801	△2,799	—
繰越金	1	1	—	—
諸収入	48,604	34,109	14,495	4.4
町債	48,300	99,200	△50,900	4.3
繰入合計	1,112,105	1,053,038	59,067	100.0

町税の内訳 (単位:千円)

項目	当年度A	前年度B	比較(A-B)	構成比
町民税	37,932	31,506	6,426	24.3
固定資産税	70,183	58,135	12,048	44.9
軽自動車税	7,072	7,265	△193	4.5
消費税込	22,050	17,000	5,050	14.1
揮発油	11,644	8,654	2,990	7.4
木材引取税	1,101	1,020	81	0.7
特別土地保有税	1	—	1	—
入湯税	1	1	—	—
都市計画税	6,331	3,041	3,290	4.1
計	156,315	126,622	29,693	100.0

総額 16億1千万円 (単位:千円)

会計名	予算額
一般会計	1,112,105
国民健康保険	220,260
町立病院	168,761
水道	43,286
神田土地区画整理	45,916
五本松土地区画整理	10,777
三股町養殖事業	10,211
総予算額	1,611,316

行われます。

●旭ヶ丘運動公園……園路の舗装、パレコート、テニスコート、陸上競技場の内の張芝、等で二、六〇〇万円で行われます。

●公営住宅建設事業……第一種四戸、第二種四戸で三、一〇〇万円で行われます。

●畜産振興促進事業

・乳和牛貸付事業……農家の所得増進のため肉用牛一〇〇頭、乳用牛四〇頭を導入し、質の向上、規模の拡大を図るもので事業費六七〇万円で行われます。

(特別会計)

一般会計

49年度当初予算額

(11億1千2百万)の使い途

項目	全体に占める割合と金額	説明
1. 議会費	2.4% 26,870	・議会運営のために使われるお金です。 議員の報酬、議長との交際費その他各種負担金。
2. 総務費	12.2% 135,789	・ほとんど内部的経費に使われています。 各種負担金及び委託料、防犯対策費、交通安全対策費等。
3. 民生費	20.4% 226,867	・町民の福祉の向上のために使われるお金です。 老人医療費、児童福祉(保育所及び児童館関係)
4. 衛生費	2.6% 28,610	・健康増進、生活環境整備のために使われるお金です。 各種予防接種、母子衛生、環境衛生。
5. 労働費	3.5% 39,232	・失業対策のために使われるお金です。 町道の補修等。
6. 農林水産業費	16.4% 182,182	・農業の振興及び近代化のために使われるお金です。 農業、畜産、農地、林業、関係等。

項目	全体に占める割合と金額	説明
7. 商工費	2.4% 26,641	・商工業発展のために使われるお金です。 商工会運営助成、観光協会助成等。
8. 土木費	14.4% 160,476	・道路、橋梁、下水路、公園等の整備のために使われるお金です。 道路の維持、新設、改良、都市計画、住宅建設等。
9. 消防費	4.0% 44,374	・防火及び消防施設のために使われるお金です。 防災無線、消防車庫、消火栓、その他各種負担金等。
10. 教育費	10.6% 118,324	・小、中学校、社会教育充実のために使われるお金です。 学校管理、教育振興、公民館活動、青少年教育、成人婦人学級、図書館運営、家庭教育、職業学級等。
11. 災害復旧費	11.1% 122,940	・災害が発生した時に使われる復旧費用です。(4,383)
12. 公債費		・町が今まで借入れたお金の返済金です。(104,607)
13. 予備費		・不用意に必要な時に使われるお金です。(3,000)
14. 諸支出金		・各種他会計への繰出金。(10,950)

四十九年度総予算額  
16億1千万円でスタート

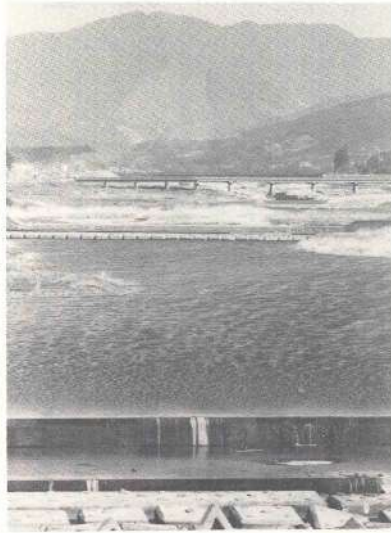
本町の三月定例議会は去る三月十二日から二十九日まで開かれ、議会の冒頭にあって、まず田中町長は昭和四十九年度の施政方針を明らかにしました。

その中で町長は終始わたしたち町民との連帯意識を培い心情的融和を深めながら政府の地方政策動向をいち早く察知し住民の生活環境の整備を基礎として一層の社会開発を進めてゆく覚悟であり、石油危機、インフレ、物不足といったきびしい経済情勢を反映して、国の財政の基調は総需要抑制縮小均向の方向にあり、極めてきびしい地方財政となり諸事業を推進することは容易ではない、しかし、明るく豊かな住みよい郷土建設のために最善を尽くすことを誓いました。

四十九年度の主な事業

- ▼都市下水路
  - ・環掘下水路……延長三五〇m、巾員一、一mで事業費一、七五〇万円で行われます。
  - ・五本松下水路……延長二五〇m、巾員一、一mで事業費一、〇〇〇万円で行われます。
- ▼児童用プール……小形の円形プールで水面積六六m<sup>2</sup>、水深四〇cm、事業費二二〇万円で行われます。
- ▼道路事業
  - ・谷植木線……延長七〇〇m巾員七、五mで事業費一、〇六〇万円で行われます。
  - ・早馬公園並木一万城線
  - ・延長五五〇m、巾員八mで事業費六〇〇万円で行われます。
- ▼交通安全施設
  - ・都城三股線……延長五〇〇m、巾員一mで事業費三〇〇万円で行われます。

### 立派に整備された 沖水川



沖水川工事は国の直轄事業で、建設省大淀川砂防工事事務所が施行してきたものです。

全ての事業が完了し五月二十六日、午後二時より建設省関係者等を招待し砂防事業完了記念祝賀会を開き、建設省職員の手をねぎらった。

この事業は昭和二十五年より二十四年間の歳月と九億七千万円の巨費を投じて完成されたもので、沖水川は東岳山系に源を発し大淀川に合流するもので、延長二二

### 河川を汚さないように！

河川は昔から、農業用水、上水、工水の供給をはじめとして、水産、舟運等の経済活動の基盤として私達の生活の中で大きな役割を果しています。

ところが近年、経済の発展、人口の都市集中に伴い急速な都市化現象、著しい地形の変遷等により、河川への汚物の流出量が急増するようになり、その影響が整備の立遅れている中小河川に表れてきています。

こういう状況の中で都市河川は

五知の川で本町のほぼ中央部を貫流しています。

昔より「暴れん坊」の異名をほしいままにし、出水のたびに農業はもとより産業経済に甚大な被害をもたらしてきました。この事業の完了により町民生活はもとより本町産業の安定に大きく寄与するものと期待されている。

なお三股町にあった建設省事務所は事業完了に伴って次の工事地の西諸県郡高原町に移転することになっていきます。

### 沖水川治水工事了

県下でも初めて

### 緑をつくる花木センター



さし木より定植されたツツジ



さし床でさし木されているサザンカ、ツバキ

### 緑を育てよう！

私達にとって、緑は自然を形成する要素として不可欠であるばかりでなく、生活にうるおいと、やすらぎを与え、大気の浄化、治水の機能、温湿度の緩和、防塵、騒音防止等に重要な役割を果すもので生活に密接不可分の関係をもっています。

現在「宮崎県における自然環境の保護と創出に関する条例」が制定され、県下市町村においては、緑豊かな生活環境をつくるため「緑を育てる運動」が行なわれています。

その一環として当町においては各小学校、中学校、保育園等の公共施設に、モミジ、センダンを植え緑化推進につとめています。

◎緑化功労者として表彰を受ける

別府光次氏(六十二歳)は四月八日、夷守台(小林市霧島山麓)で行なわれた「緑を創り育てる県民大会」で緑化功労者として表彰を受けられました。

国鉄に二〇年間奉職し、退職後花木類の栽培に取り組んでこられたものです。

常日頃、何か人の役に立ちたいと思っていたのが契機で自分の趣味

味とともに緑化のために尽力されてきたものです。

イチヨウの木は三股町を代表する「町の木」として条例で制定されています。このイチヨウの木を現在まで約一万六千本位、町内に配布したり、各小学校、中学校の卒業記念として苗木を毎年贈ってきた。また宮崎県の自然保護委員、三股町緑化推進委員として活躍されるなど幅広い活動が認められたものです。

### 花木センターを新設

現在、町においては町立病院東側に面積三、〇〇〇㎡の用地を購入し各種の苗木を栽培を行なっています。これは公共施設に苗木を配布したり、苗木栽培の普及を図ろうというものです。

次のようなものを栽培しています。苗木の作り方、栽培の方法等を知りたいかたは農政課の担当職員に遠慮なくおたずね下さい。

- 挿木
- つつじ 一四〇品種
  - さつき 八〇品種
  - あじさい 二〇品種
  - つばき 二〇品種
  - さざんか 六ヶ
  - モミジ 四〇〇本
  - アセビ 四〇ヶ
  - クロガネモチ 三〇〇本
  - モッコク 三〇〇本
  - フェニックス 三〇〇本

# 町のこぼれ話

勝岡の岩下、がぐれん淵には子もち夫婦の河童が住みついていました。

秋の彼岸から春の彼岸までは岡に住

み、春の彼岸から秋の彼岸までは川に下って

## 河童のお礼

照義崎神小岡勝

み、春の彼岸から秋の彼岸までは川に下って、いたらしいですが、その山移り、川下りの時は鐘や太鼓を打ち鳴らし笛を吹いて、それはにぎやかだったそうです。その音を耳にした人は多いのですが姿を見た人は一人もいません。この河童の家族は、別に人や家畜に害を与えることはありませんが、ある晩のこと、こんなことがありました。部落の古老が真夜中、外に出ていると、暗やみの空に突然火の玉のようなものが上がり、パッと真昼のような明るさになりました。びっくりした古老が火の玉の方を見ると、岡の上に河童の夫婦らしい姿とその子どものような影が五つ、六つ何か祈るようななかっとうで立っていました。それ以来、一族の話はふつりと途絶えたそうです。その年、岩下の部落は例年になく米や麦、野菜の出来がよかったそうので、話を聞いた人々は何処かえひつ越した河童が置き土産に豊年満作をおくってくれたものだろうと感謝したそうです。

秋の彼岸から春の彼岸までは岡に住み、春の彼岸から秋の彼岸までは川に下って、いたらしいですが、その山移り、川下りの時は鐘や太鼓を打ち鳴らし笛を吹いて、それはにぎやかだったそうです。その音を耳にした人は多いのですが姿を見た人は一人もいません。この河童の家族は、別に人や家畜に害を与えることはありませんが、ある晩のこと、こんなことがありました。部落の古老が真夜中、外に出ていると、暗やみの空に突然火の玉のようなものが上がり、パッと真昼のような明るさになりました。びっくりした古老が火の玉の方を見ると、岡の上に河童の夫婦らしい姿とその子どものような影が五つ、六つ何か祈るようななかっとうで立っていました。それ以来、一族の話はふつりと途絶えたそうです。その年、岩下の部落は例年になく米や麦、野菜の出来がよかったそうので、話を聞いた人々は何処かえひつ越した河童が置き土産に豊年満作をおくってくれたものだろうと感謝したそうです。



### 編集後記

新学期、新入学を迎えた子供さん達は、毎日胸をふくらませ通学していることでしょう。

この喜びと感激は一生忘れることはできません。

お互いに交通に注意し、意義ある学校生活を送りましょう。

「広報みまた」ではいろいろなニュースをお待ちしています。

### 「児童手当の現況届け」について

児童手当の支給を受けておられる人は、毎年六月中に現況届けを町役場へ提出するようになっていきます。もしこの届を怠った時は資格があっても支給が差止められますので注意して下さい。尚、公務員や三公社にお勤めの方は勤務先へ提出して下さい。

### 三股町の人口

4月1日現在

男	7,255人	出生	21人
女	8,119	死亡	10
計	15,374		
世帯数	4,466戸		

### お知らせ

鉄道妨害防止運動が五月二〇日から六月一〇日まで実施されます。鉄道妨害により、昨年度の鹿児島鉄道管理局内の事故発生は一八七件(うち都城公安室管内三二件)にものぼっています。線路立入り、置石等による鉄道妨害は一步あやまれば人命にも及ぶ重大事故につながりますので次のことに十分気をつけましょう。

- 一、おとうさん、おかあさん方にお願います。
- イ、子供達を線路付近であそばせないようにして下さい。
- ロ、列車に向かって石や物を投げないで下さい。
- ハ、線路通行は非常に危険ですので絶対にやめて下さい。
- ニ、自動車や耕運機を運転される方にお願います。
- イ、踏切りでは必ず一時停車して左右の安全を確かめて下さい。
- ロ、万一踏切りでエンストしたときはすぐに付近の人々の協力を求めて先ず列車をとめる手配をして下さい。そのためにも車には赤旗や、信号煙管を備えて下さい。——都城鉄道公安室より——